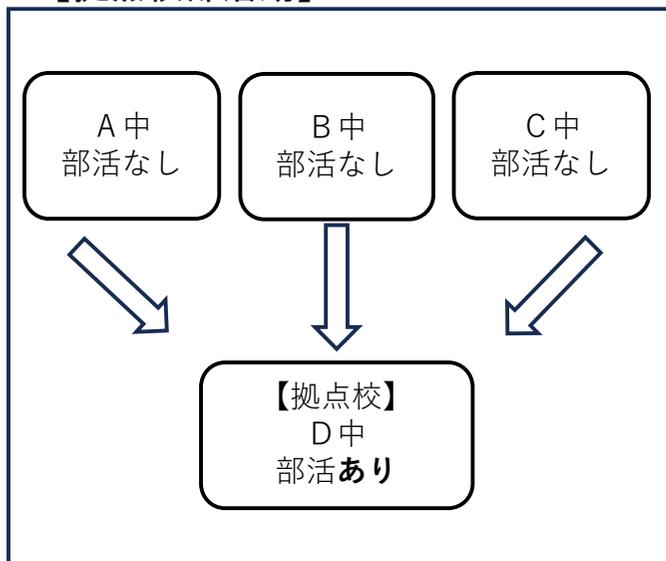


県中体連主催大会に参加が認められる拠点校部活動・合同部活動

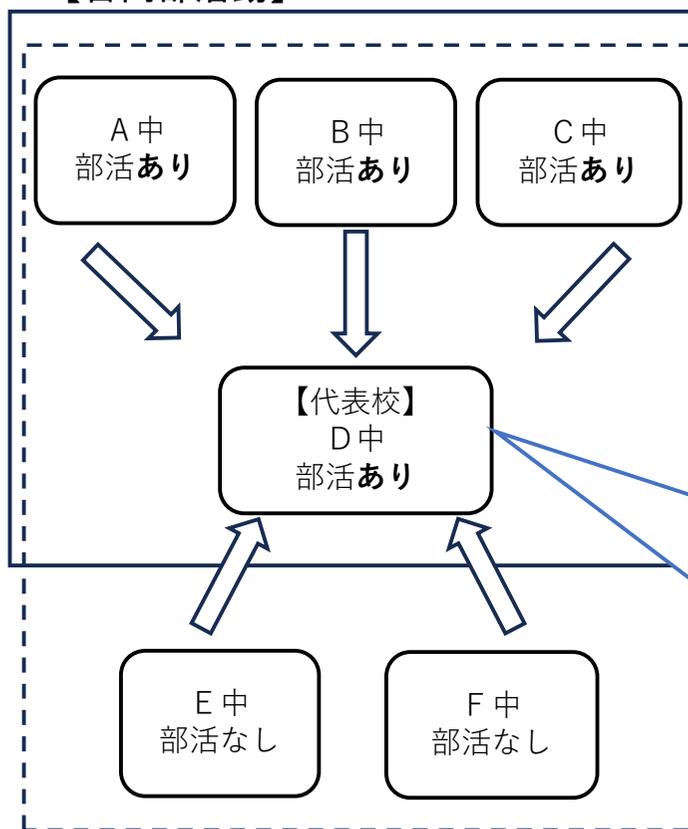
「拠点校部活動・合同部活動」の基本構造について

【拠点校部活動】



- 拠点校部活動、合同部活動、いずれの場合において「複数の学校の生徒が、年単位での活動計画の下、一つのチームを形成して活動するもの」が基本的な構造になる。「部活動の学校間での統合」と言い換えることもできる。
- 示している例以外の実施方法も想定されるが、実施計画の趣旨が勝利至上主義のためのものでなければ、大会参加が可能と判断する。

【合同部活動】



- 平日の活動を共に行えない場合もあるが、「活動内容」ではなく「実施計画の趣旨」が判断基準となる。
- 拠点校部活動、合同部活動、いずれの場合においても「部員の人数」は問わないものとして取り扱う。

□ 実線の範囲が一般的なイメージだが、場合によっては点線の範囲で実施することも考えられる。

□ 合同部活動という名称ではなく、「代表校」を「拠点」と捉え、「拠点校部活動」として実施している場合も考えられる。